

事業の背景・目的

宮崎県内では、宮崎港、石崎工業団地周辺（宮崎市）、細島港（日向市）、油津漁港（日南市）、（以下、「生息確認地」と表記する。）でハイイロゴケグモの生息が確認されている。県では、平成24年度から生息確認地周辺の事業者の協力を得て生息状況調査及び防除を実施してきたが、現在も生息が確認される状況である。

このため、本事業において、専門家による調査を実施し、その結果を基に周辺事業者等に対して講習会を行い、効果的な防除を図る。また、生息確認地周辺の住民等へ注意喚起と駆除方法を案内するチラシを配布し、駆除意識の醸成を図り、ハイイロゴケグモの根絶を目指す。

事業の内容

令和元年度（宮崎市、日向市）

① 生息状況調査

- ・専門家による生息状況調査
- ・宮崎市及び日向市の生息地周辺における分布域の調査

③ 普及啓発

- ・ハイイロゴケグモへの注意及び防除方法を示したチラシの作成・配布

② 防除実施

- ・生息地周辺の事業者等への研修
- ・防除用品の配布と防除の実施



令和2年度（宮崎市、日向市、日南市）

① 生息状況調査

- ・専門家による生息状況調査
- ・生息確認地域周辺における分布域の調査

③ 普及啓発

- ・ハイイロゴケグモへの注意及び防除方法を示したチラシの作成・配布

② 防除実施

- ・生息地周辺の事業者、自治会等への研修
- ・生息地周辺の事業者等による防除の実施



得られた成果

継続的な生息が確認されている日向市細島、宮崎市石崎工業団地周辺では、昨年度同様、事業者を対象にハイイロゴケグモ生息状況一斉調査を行った。結果は発見成体数、卵のう数ともに、昨年度より減少していた。これらの地域では、周辺事業者や自治会等を対象に、防除方法に係る講習会を実施、チラシの配布も行い、さらなる防除意識の向上を図った。

令和2年度は、これら2地域に加え、昨年度、新たに生息が確認された日南市油津漁港、今年度再び生息が確認された宮崎市宮崎港周辺において、専門家による生息調査を行い、宮崎港周辺では防除や普及啓発を実施した。

